

平成26年度
四国地方整備局関係予算の概要
【本編】



平成26年3月28日

国土交通省四国地方整備局

資料の内容は、ホームページでもご覧になれます。

四国地整 <http://www.skr.mlit.go.jp/>

国土交通省 <http://www.mlit.go.jp/>

目 次

I. 配分方針	P. 1
II. 平成26年度予算額（当初）	P. 3
III. 主な新規事業と完了（開通、完成）予定事業	P. 5

（別 冊）

【参考資料】

県別の主要事業

県が管理する道路の平成26年度供用予定事業
（防災・安全交付金）
（社会資本整備総合交付金）

I. 配分方針

平成26年度国土交通省関係予算については、巨大台風や巨大地震に備えるための防災・減災対策、高度成長期以降に集中的に整備されたインフラの老朽化対策、アジア諸国の成長が著しい中、激化する都市間競争に勝ち抜くための国際競争力の強化など我が国が直面する課題に緊急に取り組むため、「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」及び「経済・地域の活性化」の3分野に重点化し計上されたところです。

これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分にあたっては、国民の命と暮らしを守る防災・減災、老朽化対策を進めるとともに、基幹的交通インフラ整備の推進による我が国の国際競争力の強化、都市の再生や公共交通の活性化等による地域の活性化と豊かな暮らしの実現に対応することとしています。

具体的には、

- ・ 公共施設の耐震化、津波対策等による強靱化
- ・ 社会資本の戦略的な維持管理・更新
- ・ 地域における総合的な事前防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
- ・ 効率的な物流ネットワークの強化
- ・ 港を核とした国際コンテナ物流網の強化
- ・ 競争力強化のための社会資本の総合的整備（社会資本整備総合交付金）

などについて、地域の実情や要望等を勘案し、配分を行いました。

四国地方では、東北地方太平洋沖地震と同様の海溝型地震である南海トラフ巨大地震や台風等により頻発する自然災害に対し、安全・安心の確保に向けて、地域と一体となった取り組みが重要です。また、美しい自然、四国遍路に代表される独自の「癒やし」「お接待」の文化と、国際的な競争力を有するナンバーワン企業、オンリーワン企業等、確かな力ある産業等との相乗効果により競争力を発揮し、四国地方全体の連携により自立的な発展を促進する必要があります。

このため、四国地方整備局においては、『地域の強みを活かし、四国地方全体の連携によって自立的に発展する地域づくり』に向けて、必要な社会資本整備を中心に重点的、効率的かつ効果的に推進します。

《河川事業等》

南海トラフ巨大地震等の大地震や頻発する水害・土砂災害に対して、予防的対策や再度災害防止対策を重点的に進める等、国土強靱化に向けた防災・減災の取組を推進します。また、健全な生態系の保全・再生のための河川環境整備事業を地域の多様な主体と連携しつつ推進します。

今後の維持管理・更新費用の増大に備え、主要な河川管理施設の長寿命化計画を策定し、トータルコストの縮減に努め、施設機能が持続的に発揮できる維持管理・更新を推進します。

《道路事業》

南海トラフ巨大地震等への備えや台風等頻発する自然災害への対応等、国土強靱化の推進、地域の成長支援、交通事故の抑制など、安全安心で豊かな暮らしや地域の活性化を目指します。このため、四国8の字ネットワークの整備、防災・震災対策、渋滞対策、交通事故対策、無電柱化、道路の老朽化対策などの道路施策・事業を推進します。

《港湾事業等》

南海トラフの地震等に対する災害対応力の強化のため、緊急物資の搬入に必要な耐震強化岸壁の整備や津波・高潮対策を推進し、安全で安心な社会の早期実現を目指します。また、コンテナ貨物取扱量の増加や、フェリー及びバルク貨物輸送船の大型化に対応するため、国際・国内海上輸送機能の強化を図ります。

《空港事業》

航空機の安全運航の確保に不可欠な施設の更新・改良や南海トラフの地震等に対する耐震対策の事業を効率的・効果的に推進します。

《営繕事業》

既存官庁施設の危険箇所及び経年劣化の解消を図りつつ、南海トラフ巨大地震等に備えた官庁施設の地震・津波対策を推進するため、防災拠点となる官庁施設の防災機能強化等を図ります。

Ⅱ. 平成26年度予算額（当初）

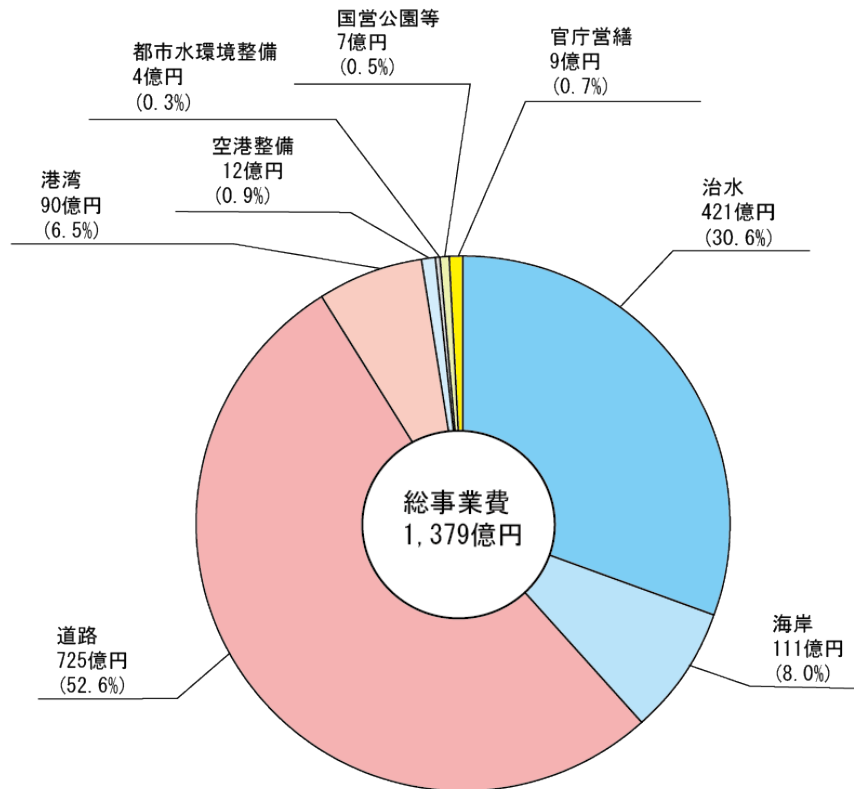
国土交通省関係公共事業等予算配分額

四国 3,169億円

直轄 1,379億円

補助・交付金 1,791億円

直 轄



※合計値は、四捨五入の関係で合わない場合がある。

補 助

区 分	配分額						
	補 助			交 付 金	計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	本省配分	一括配分	計
徳 島 県	970	108	1,078	28,850	29,820	108	29,928
香 川 県	3,100	144	3,244	23,844	26,945	144	27,089
愛 媛 県	2,384	288	2,672	54,961	57,345	288	57,633
高 知 県	3,376	647	4,023	57,439	60,815	647	61,462
4 県 計	9,830	1,187	11,017	165,095	174,925	1,187	176,112

注) 本表には、地域再生基盤強化交付金は含んでいない。

平成26年度予算総括表(四国地方整備局関係)

[単位:百万円]

区 分	平成26年度当初予算			平成25年度 当初予算
	本省配分	一括配分	計	
治水	39,358	7,032	46,390	46,381
直轄	35,104	7,032	42,136	43,815
補助	4,254	0	4,254	2,566
海岸	11,079	0	11,079	6,389
直轄	11,079	0	11,079	6,389
補助	0	0	0	0
道路	52,286	23,797	76,083	71,852
直轄	48,696	23,797	72,493	68,164
補助	3,590	0	3,590	3,688
港湾整備	9,481	0	9,481	7,929
直轄	8,972	0	8,972	7,492
補助	509	0	509	437
空港整備	1,234	0	1,234	484
直轄	1,216	0	1,216	464
補助	18	0	18	20
住宅対策	1,459	1,187	2,646	373
補助	1,459	1,187	2,646	373
市街地整備	0	0	0	0
補助	0	0	0	0
都市水環境整備	2	387	389	394
直轄	2	387	389	394
補助	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0
補助	0	0	0	0
国営公園等	663	0	663	525
直轄	663	0	663	525
補助	0	0	0	0
社会資本総合整備	165,095	0	165,095	152,464
防災・安全交付金	109,963	0	109,963	94,400
社会資本整備総合交付金	55,132	0	55,132	58,065
一般公共事業計	280,657	32,403	313,060	286,792
直轄	105,732	31,216	136,948	127,243
補助	174,925	1,187	176,112	159,549
官庁営繕	720	216	936	435
直轄	720	216	936	435
合計	281,377	32,619	313,996	287,227
直轄	106,452	31,432	137,884	127,678
補助	174,925	1,187	176,112	159,549
地域再生基盤強化交付金	2,948	0	2,948	3,016
総計	284,324	32,620	316,944	290,243
直轄	106,452	31,432	137,884	127,678
補助・交付金	177,873	1,187	179,060	162,565

- 注) 1. 直轄の配分額は、調査費、工事諸費を除いた事業費を記載。
 2. 地域再生基盤強化交付金は内閣府所管から移替えられる予算である。
 3. 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

Ⅲ. 主な新規事業と完了(開通、完成)予定事業

【主な新規事業一覧】

県名	事業区分	直轄補助	H26 事業費 (百万円)	事業名	番号
香川県	営繕	直轄	720	高松地方合同庁舎(Ⅱ期)※ 〔高松サンプォート合同庁舎(南館)〕	①
愛媛県	港湾	直轄	178	東予港中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業	②

※高松地方合同庁舎(Ⅱ期)は、継続事業。

【主な完了(開通、完成)予定事業一覧】

県名	事業区分	直轄補助	H26 事業費 (百万円)	事業名	番号
徳島県	河川	直轄	30	吉野川総合内水緊急対策事業 瀬詰箇所	③
	道路	直轄	28	一般国道11号 徳島インター関連 (徳島市川内町)	④
	道路	直轄	770	一般国道192号 徳島南環状道路 (大木IC(仮称)～徳島市八万町橋北)	⑤
	港湾	直轄	1,200	徳島小松島港沖洲(外)地区複合一貫輸送ターミナルの整備(耐震強化岸壁の完成)	⑥
香川県	道路	直轄	1,923	一般国道11号 大内白鳥バイパス (東かがわ市白鳥～東かがわ市川東)	⑦
愛媛県	河川	直轄	207	肱川土地利用一体型水防災事業 大和(上老松)	⑧
	道路	直轄	2,315	一般国道33号 松山外環状道路インター線 (市坪IC～余戸南IC)	⑨
	道路	直轄	1,023	一般国道56号 宇和島道路 (岩松IC(仮称)～津島高田IC)	⑩
高知県	道路	直轄	7,653	一般国道55号 高知南国道路 (高知南IC(仮称)～高知東IC(仮称))	⑪
	道路	直轄	172	一般国道55号 大山道路 (安芸市下山～安芸市河野)	⑫
	道路	直轄	220	一般国道56号 土佐市バイパス (高知市春野町弘岡上～土佐市中島)	⑬

位置図

⑥ 徳島小松島港沖洲（外）地区複合一貫輸送ターミナル整備事業【一部完成】

④ 一般国道11号 徳島インター関連【完了】

⑤ 一般国道192号 徳島南環状道路【開通】

⑦ 一般国道11号 大内白鳥バイパス【開通】

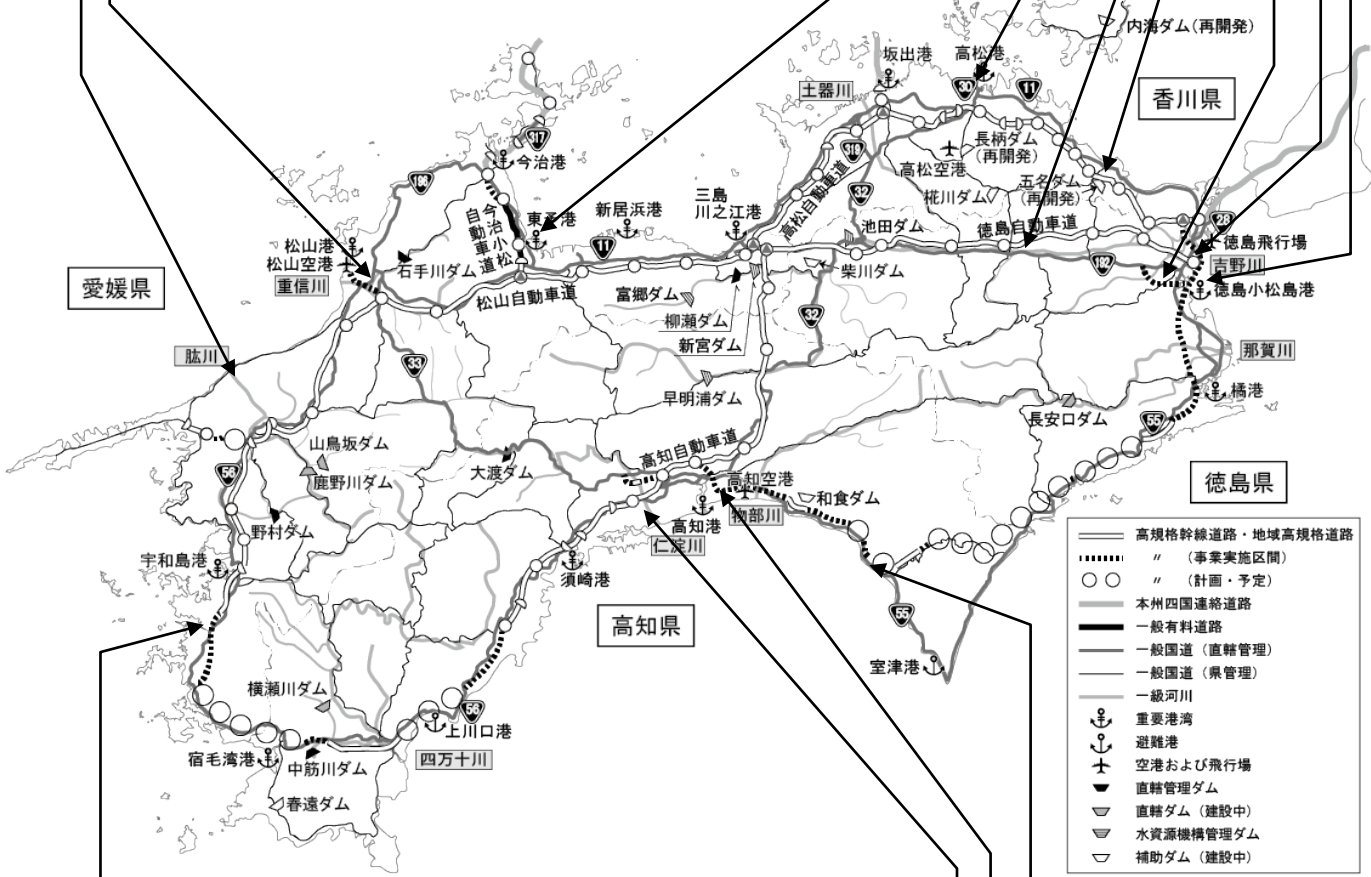
③ 吉野川総合内水緊急対策事業 瀬詰箇所【完了】

① 高松地方合同庁舎（Ⅱ期）【継続】

⑧ 肱川土地利用一体型水防災事業 大和（上老松）【完了】

⑨ 一般国道33号 松山外環状道路インター線【開通】

② 東予港中央地区
複合一貫輸送ターミナル整備事業【新規】


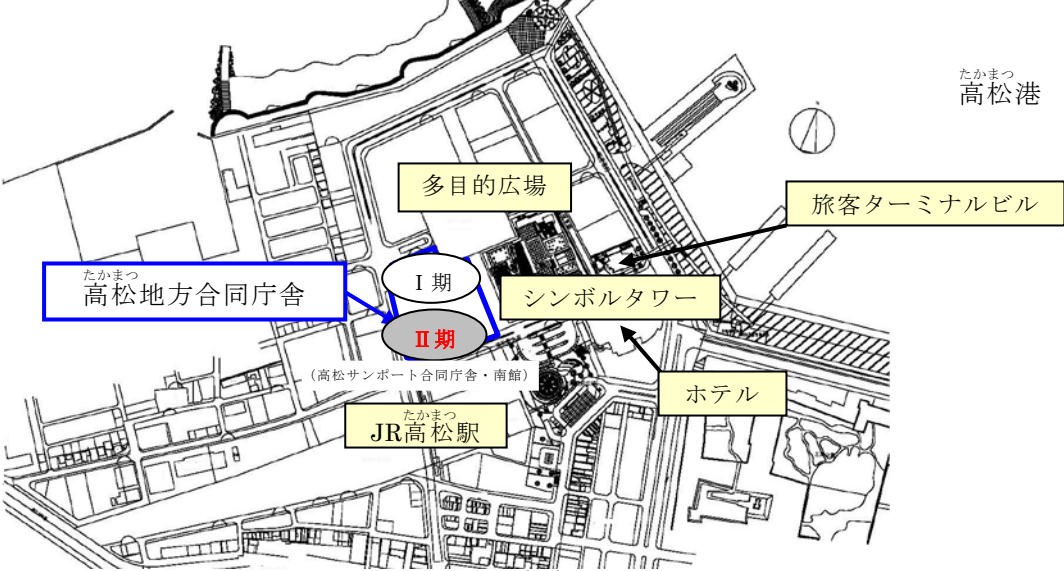


⑩ 一般国道56号 宇和島道路【完了】

⑬ 一般国道56号 土佐市バイパス【完了】

⑪ 一般国道55号 高知南国道路【開通】

⑫ 一般国道55号 大山道路【完了】

営繕 事業	継続	防災拠点となる官庁施設の整備の推進	香川県 高松市	①
				直轄
【事業の概要】 南海トラフ巨大地震等に備えた防災拠点として、高松地方合同庁舎（Ⅱ期）を整備します。 あわせて、今回の整備は利用者の利便性の向上・にぎわいの創出とまちづくりに寄与することが期待されます。			位置図 	
 <p>【サンポート高松地区】</p>				
【平成 26 年度の予定】 工事を発注				

港湾 事業	新規	とうよこうちゅうおう 東予港中央地区複合一貫輸送ターミナルの整備	愛媛県 西条市	②
				直轄
【事業の概要】 東予港中央地区において、貨物需要の増大及び船舶の大型化に対応するとともに、大規模地震発生時の緊急物資等の輸送拠点を確保するため、平成26年度より耐震性を強化した複合一貫輸送ターミナルの整備に着手します。			位置図 	
				
【平成 26 年度の予定】 調査・設計に着手				

河川事業	完了	よしのがわ せづめ 吉野川/瀬詰箇所（ほたる川） 総合内水緊急対策事業の推進	徳島県 吉野川市	③
				直轄
【事業の概要】		<p>よしのがわ 吉野川支川のほたる川沿川では、内水被害が頻発しており、浸水被害の軽減を図るため、平成23年度より「総合内水緊急対策事業」としてほたる川排水機場の整備に着手しています。</p>		
		<p>位置図</p>		
<p>ほたる川排水機場完成イメージ</p>		<p>《事業効果》 国・徳島県・吉野川市の対策が完了することにより、近年で最大の被害が発生した平成16年10月台風23号と同規模の洪水に対して、床上浸水被害を解消することが出来ます。</p>		
【平成26年度の予定】		場内整備等によりほたる川排水機場が完成予定。		

道路事業	完了	一般国道11号 徳島インター関連 (徳島市川内町)	徳島県	④
				直轄
【事業の概要】		<p>一般国道11号徳島インター関連は、四国横断自動車道・徳島～鳴門間の整備に伴い、四国縦貫自動車道と国道11号を接続するランプ部を整備する事業です。</p> <p>四国横断自動車道・徳島～鳴門間と本事業を合わせた開通により、神戸淡路鳴門自動車道や高松自動車道と県都徳島市が接続されることとなり、県都徳島市を含む徳島東部都市圏の物流効率化や交流の促進、産業振興の支援に寄与するなど、地域の発展に重要な役割を果たすことが期待されます。</p>		
<p>至徳島 JCT 至高松 至徳島</p> <p>工事が進む徳島インター付近 (徳島市川内町付近)</p>		<p>位置図</p> <p>四国横断自動車道 徳島IC～鳴門JCT 延長10.9km 平成26年度開通予定</p> <p>一般国道11号 徳島インター関連 延長0.2km 平成26年度開通予定</p>		
【平成26年度の予定】		徳島市川内町 延長約0.2km 完成開通予定		

道路 事業	継続 一部開通	一般国道192号 徳島南環状道路 (おおぎ IC (仮称) ~ 徳島市八万町橋北)	徳島県	⑤
				直轄

【事業の概要】

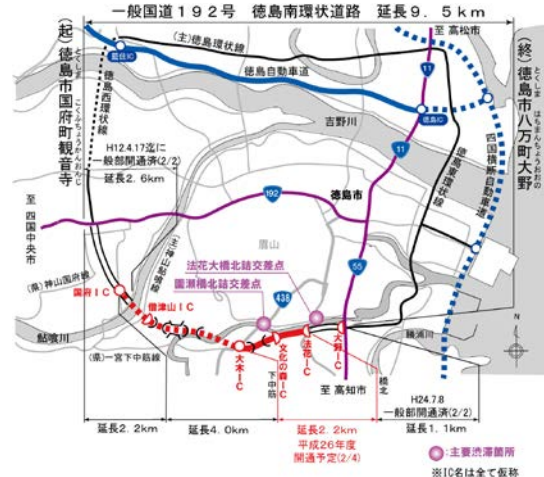
一般国道192号徳島南環状道路は、徳島外環状道路のうち国道192号と国道55号を結び、徳島市中心市街地への交通流入の抑制や交通分散を図ることで、交通渋滞の緩和や交通安全の確保等を目的とする事業です。

大木IC~徳島市八万町橋北間の開通により、国道55号と国道438号が接続されることで、交通が分散され、主要渋滞箇所の法花大橋北詰交差点等の渋滞緩和が期待されます。

位置図



工事が進む日比宇高架橋
(徳島市上八万町広田付近)



【平成26年度の予定】 大木IC (仮称) ~ 徳島市八万町橋北 延長2.2km 暫定開通予定

港湾 事業	継続 一部完成	徳島小松島港沖洲(外)地区 複合一貫輸送ターミナルの整備	徳島県 徳島市	⑥
				直轄

【事業の概要】

徳島小松島港沖洲(外)地区において、船舶の大型化並びに大規模地震発生時における緊急物資等の海上輸送に対応した複合一貫輸送ターミナルのうち、耐震性を強化した岸壁(水深8.5m)が完成します。

四国初となる長距離フェリーに対応した耐震強化岸壁の完成により、防災拠点としての機能を発揮することが期待されます。今後は防波堤の整備を推進します。

位置図



【平成26年度の予定】

徳島小松島港沖洲(外)地区複合一貫輸送ターミナル 岸壁(水深8.5m)、泊地(水深8.5m)、航路・泊地(水深8.5m)完成予定

道路 事業	継続 一部開通	一般国道11号 ^{おおちしろとり} 大内白鳥バイパス (^{ひがし} 東かがわ市白鳥～ ^{ひがし} 東かがわ市川東)	香川県	⑦
				直轄

【事業の概要】

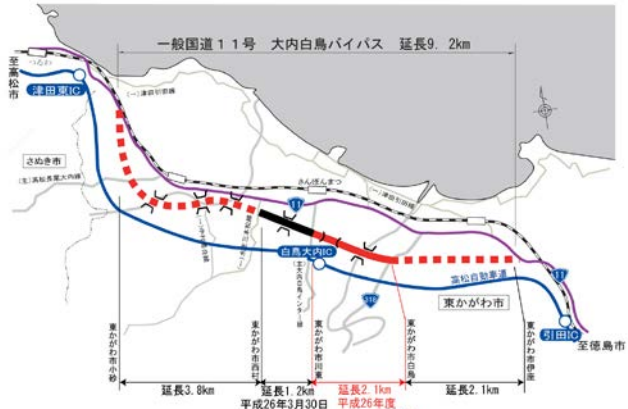
一般国道11号大内白鳥バイパスは、国道11号に集中する交通を分散させることにより、^{ひがし}東かがわ市市街地における交通渋滞の緩和や交通安全の確保を図るとともに、四国横断自動車道白鳥大内ICへのアクセス性向上を目的とする事業です。

^{ひがし}東かがわ市白鳥～^{ひがし}東かがわ市川東間の開通により、四国横断自動車道白鳥大内ICへのアクセス性向上が期待されます。

位置図



工事が進む前山トンネル
(^{ひがし}東かがわ市川東付近)



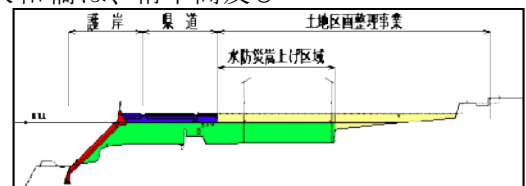
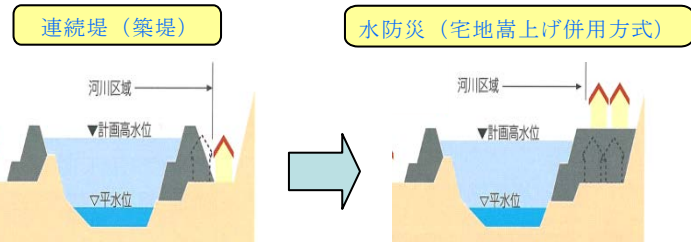
【平成26年度の予定】 ^{ひがし}東かがわ市白鳥～^{ひがし}東かがわ市川東 延長約2.1km 暫定開通予定

河川 事業	完了	^{ひじかわ やまと じよらまつ} 肱川/大和 (上老松箇所) 土地利用一体型水防災事業の推進	愛媛県 大洲市	⑧
				直轄

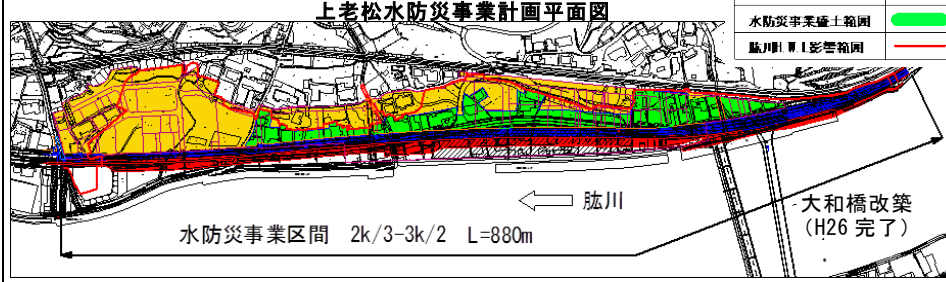
【事業の概要】

^{ひじかわじよらまつ} 肱川上老松地区の治水安全度を向上させ、同時に快適な住環境の創出を図るため、平成19年度より土地利用一体型水防災事業(宅地嵩上げ併用方式)による治水対策を、土地区画整理事業及び県道整備事業と連携し進めています。また、本事業の嵩上げに伴い架替が必要となる^{やまとぼし}大和橋は、桁下高及び径間長が不足しており改築を実施しています。

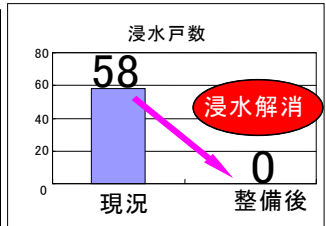
位置図



凡 例	
護岸	赤線
泉 道	青線
土地区画整理事業	黄線
水防災事業嵩上げ範囲	緑線
肱川川川I影響範囲	赤線



水防災事業の効果



(戦後最大洪水が発生した場合)

【平成26年度の予定】
護岸工、用地補償等により水防災事業が完了し、^{やまとぼし}大和橋改築(旧橋撤去)も完了予定。

道路事業	継続 一部開通	一般国道33号 松山外環状道路インター線 (市坪IC～余戸南IC)	愛媛県	⑨
				直轄

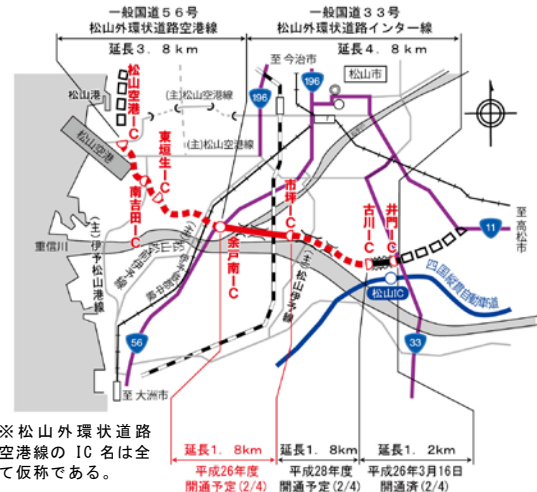
【事業の概要】

一般国道33号松山外環状道路インター線は、松山外環状道路空港線と一体となり、松山空港や松山港等の交通結節点とのアクセス性を向上させるとともに、松山市中心市街地への交通流入の抑制や交通分散により、交通渋滞の緩和や交通安全の確保等を目的とする事業です。

市坪IC～余戸南IC間の開通により、松山市中心市街地の渋滞緩和が期待されます。



工事が進む松山中央公園高架橋
(松山市市坪西町付近)



【平成26年度の予定】 市坪IC～余戸南IC 延長1.8km 暫定開通予定

道路事業	完了	一般国道56号 宇和島道路 (岩松IC(仮称)～津島高田IC)	愛媛県	⑩
				直轄

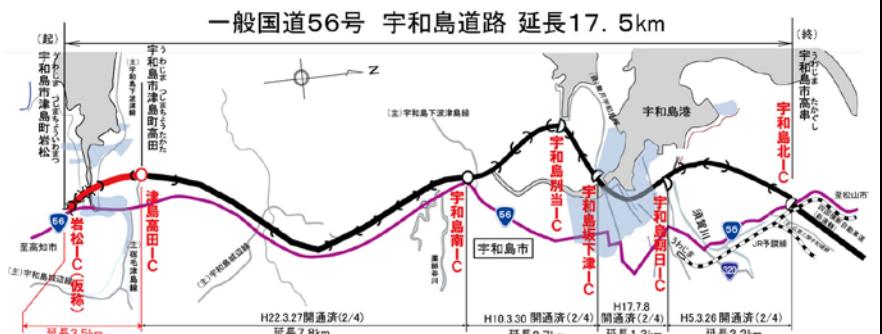
【事業の概要】

一般国道56号宇和島道路は、四国横断自動車道と一体となって四国8の字ネットワークの一部を構成する高規格幹線道路であり、並行する国道56号の渋滞緩和や、今後想定される南海トラフ巨大地震等の災害時における代替路機能を担うことを目的とする事業です。

岩松IC～津島高田IC間の開通により、宇和島道路の全線が開通し、移動時間短縮による救急医療アクセスや物流機能の向上などが期待されます。



工事が進む近家地区
(宇和島市津島町近家付近)



【平成26年度の予定】 岩松IC(仮称)～津島高田IC 延長約3.5km 完成開通予定

道路 事業	継続 一部開通	一般国道55号 高知南国道路 (高知南 IC (仮称) ~ 高知東 IC (仮称))	高知県	⑪
				直轄

【事業の概要】

一般国道55号高知南国道路は、高知市と安芸市を結ぶ高知東部自動車道(延長36km)の一部区間であり、四国横断自動車道と一体となって四国8の字ネットワークの一部を構成する高規格幹線道路で、並行する国道55号の渋滞緩和や、今後想定される南海トラフ巨大地震等の災害時における代替路機能を担うことを目的とする事業です。

位置図



平成26年度の高知南 IC ~ 高知東 IC 間の開通に加え、平成27年度の高知東 IC ~ 高知空港 IC 間の開通により、高知龍馬空港へのアクセス性向上が期待されます。



工事が進む高知東 IC 付近
(南国市伊達野付近)



※IC名は全て仮称

【平成26年度の予定】高知南 IC (仮称) ~ 高知東 IC (仮称) 延長約4.7km 暫定開通予定

道路 事業	完了	一般国道55号 大山道路 (安芸市下山 ~ 安芸市河野)	高知県	⑫
				直轄

【事業の概要】

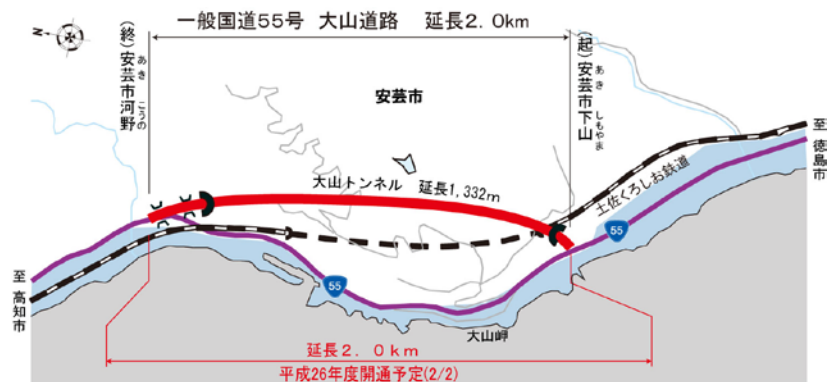
一般国道55号大山道路は、現道区間の台風時に発生する越波による交通途絶の回避を目的とする事業です。

本事業の完成により、災害時における避難活動や緊急輸送など現国道55号の代替路として機能することが期待されます。

位置図



H16年の越波災害時の約7時間に及ぶ全面通行止め
(安芸市下山 大山岬付近)



【平成26年度の予定】安芸市下山 ~ 安芸市河野 延長約2.0km 完成開通予定

道路 事業	完了	一般国道56号 土佐市バイパス <small>こうち はるのちようひろおかかみ とさ なかしま</small> (高知市春野町弘岡上～土佐市中島)	高知県	⑬
				直轄

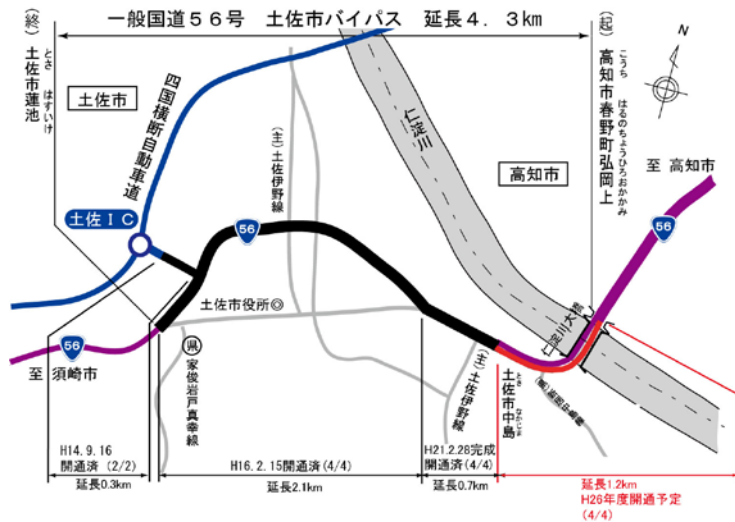
【事業の概要】

一般国道56号土佐市バイパスは、土佐市市街地の交通渋滞緩和と交通安全の確保を図るとともに、四国横断自動車道土佐ICへのアクセス性向上を目的とする事業です。

弘岡上～中島間の開通により全線が完成し、渋滞緩和による所要時間の短縮など、事業効果の十分な発現が期待されます。



工事が進む新仁淀川大橋（仮称）
とさ なかしま
 (土佐市中島付近)



【平成26年度の予定】 こうち はるのちようひろおかかみ とさ なかしま 高知市春野町弘岡上～土佐市中島 延長約1.2km 完成開通予定

【平成26年度の道路調査の見通しについて】

個別路線の事業化に向け、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

《主な調査箇所》

概略ルート・構造の検討
(計画段階評価を進めるための調査)

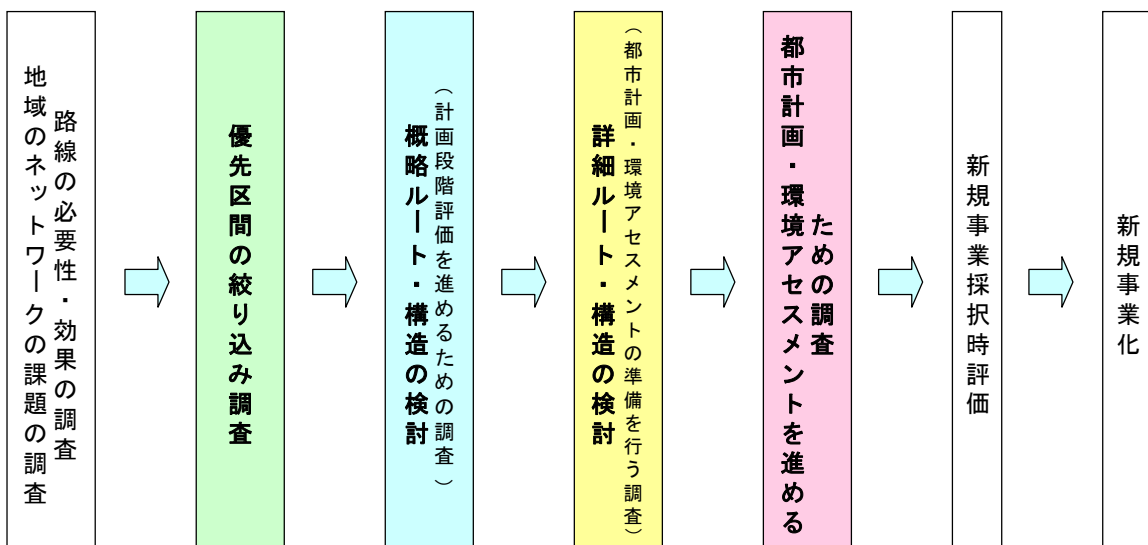
高知県	四国横断自動車道	佐賀～四万十
徳島県・高知県	阿南安芸自動車道	牟岐～野根
高知県	阿南安芸自動車道	野根～安倉

阿南安芸自動車道 野根～安倉については、高知県と協力して調査を進めることとしています。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めることとしています。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

《道路調査の流れ》



お問い合わせ先

電話：087-851-8061（代表）

○ 総合的なお問い合わせは

企画部 企画課長

むらた ひろゆき
村田 啓之（内線 3151）（直通 087-811-8308）

○ 河川事業等については

河川部 河川計画課長

こながい あきひろ
小長井 彰祐（内線 3611）（直通 087-811-8317）

○ 道路事業については

道路部 道路計画課長

こうやま やすし
神山 泰（内線 4211）（直通 087-811-8322）

○ 港湾・空港事業等については

港湾空港部 港湾計画課長

おだ ゆきのぶ
小田 幸伸（内線 6441）（直通 087-811-8330）

○ 公園事業については

建政部 都市・住宅整備課長

たかはし りょう
高橋 涼（内線 6161）（直通 087-811-8315）

○ 営繕事業については

営繕部 計画課長

とくお えいすけ
徳尾 英介（内線 5151）（直通 087-811-8335）